

令和4年度第1回柏市地域包括支援センター運営協議会 会議録

1 開催日時

令和4年7月14日（木）午後1時30分から3時10分まで

2 開催場所

柏地域医療連携センター 研修室（ハイブリット形式）

3 出席者

(1) 委員

石山委員（会長），井部委員，鎌田委員，齊藤委員，高橋委員，中村委員，前野委員，村上委員

(2) 市

高橋保健福祉部長，橋本福祉政策課長，梅澤地域医療推進課長，飯塚地域医療推進課専門監，宮本高齢者支援課長

(3) 事務局（地域包括支援課）

恒岡課長，竹本専門監，宮島専門監，阿部統括リーダー，長谷部副主幹，瀬戸山副主幹，布施主査，山崎主査，喜田主事，宇賀神主事補

(4) 地域包括支援センター

山本柏北部地域包括支援センター長，新井柏北部第2地域包括支援センター長，大島北柏地域包括支援センター長，齋川北柏第2地域包括支援センター長，齊藤柏西口地域包括支援センター長，笠原柏西口第2地域包括支援センター長，村本柏東口地域包括支援センター長，志摩柏東口第2地域包括支援センター長，神津光ヶ丘地域包括支援センター長，宮原柏南部地域包括支援センター長，橋本柏南部第2地域包括支援センター長，日笠沼南地域包括支援センター長

4 議題

- (1) 令和3年度地域包括支援センターの事業実績について
- (2) 令和3年度地域包括支援センターの事業評価について
- (3) 令和4年度地域包括支援センターの事業計画について
- (4) 令和4年度地域ケア推進会議について

5 議事

- (1) 令和3年度地域包括支援センターの事業実績について

事務局より資料 1 に沿って報告した。

< 質疑応答 >

なし

< 決定事項 >

事務局からの報告内容にて，令和 3 年度地域包括支援センターの事業実績として承認を得た。

(2) 令和 3 年度地域包括支援センターの事業評価について

事務局より資料 2 に沿って報告した後，質疑等を行った。主な内容は次のとおり。

< 質疑応答等 >

【石山会長】

人員の欠員については，引き続き対応をお願いしたい。

【鎌田委員】

アンケート結果について，満足度が 82.3% のことだが，「不満」の回答についても，突きつめる必要がある。「不満」の回答についてどの程度認識しており，また，原因についてどのように考えているか。

【事務局】

「不満」の声としては，センター職員間の対応に差があることが挙げられる。センターの各職員は，在職期間によって経験年数が異なるが，市民からの相談に対して，確実に，また，迅速かつ丁寧に対応できる基準に達するまでには一定の期間を要すると考えている。

市としては，センター長による管理をはじめとし，研修を行う等，質の向上を図っている。また，地域課題の把握についても，センター全体で捉えられているか，市も含めてこれからの課題とすべきであると考え。今後も運営法人と情報共有しつつ，各センターと市で質の向上及び平準化に向けて努めてまいりたい。

【石山会長】

満足度で全体比を上回っているセンターにおいても全く課題がないということではなく，「不満」の数が少ないからと軽視して良いわけではない。

ある企業では，「十分満足」しか自分達の評価として受けとめ

ない、「普通以下」を「不満」と同様の捉え方をする、ということが非常に衝撃であった。本当に信頼している場合は、「十分満足」を選択するという捉え方をすると伺い、この視点は勉強になると感じた。

様々な要因があるかと思うが、少しずつ「十分満足」の比率が増えていけばと思う。

< 決定事項 >

事務局からの報告及び質疑応答等を踏まえ、令和3年度地域包括支援センターの事業評価として承認を得た。

(3) 令和4年度地域包括支援センターの事業計画について

事務局及び各地域包括支援センターより資料3に沿って説明した後、質疑等を行った。主な内容は次のとおり。

< 質疑応答等 >

【鎌田委員】

各センターには民生委員との情報共有の場を持っていただきたい。民生委員が毎月行っている定例会に参加しているセンターもあるようだが、全センターでタイムリーに情報を取り入れてほしい。日頃の民生委員の活動はセンターの支えがないと成り立たないと身を持って感じているため、ぜひ場を有効に使っていただきたい。

【石山会長】

各種調査データを活用して論理的に計画を立てており素晴らしいと思う。

他方、民生委員といった地域で活動しているかたの声も大切な情報・データである。忙しいなかではあるが、連携を検討してほしい。

【事務局】

声かけ訪問事業においては、民生委員に大変な協力をいただいている。

既にセンターと民生委員とで情報共有をする機会を設け、民生委員に把握いただいた支援困難者についてセンターで対応している状況であるが、この機会に留まらず、より緊密な連携に努めてまいりたい。

【齊藤委員】

昨年度の重点活動はケアマネジャーに対する支援が多くあったが、今回はサロンや住民への支援が非常に多く、ケアマネジャーに対してというよりは住民に対して目が向いていると感じた。

また、サロンは継続することが大変困難である。行政が予算を確保する等、センターや行政が最初の支援を行い、その後、住民主体において継続できるような策はあるのか。

【事務局】

重点活動に挙げていなくとも、ケアマネジャーとの連携なしには複合的な課題にも対応できないという認識を十分に持っている。引き続き、ケアマネジャーには包括的・継続的ケアマネジメント支援業務等を通じて、協力をお願いしたい。

また、サロンの継続に対する支援や仕組みについて、市は社会福祉協議会を通じて、支え合い体制の整備事業として、サロンの継続的な運営に向けた支援を行っている。今後においても、適正な予算の確保をはじめ、支えあい推進員と連携し、継続支援を含めて考えていきたい。特に、第9期柏市高齢者いきいきプラン21の策定準備も始まっているため、効果的なサロン運営の継続支援についても、引き続き検討及び実施してまいりたい。

【石山会長】

計画が非常に多岐に渡っており、また、ターゲットニングにも取り組むという具体性も示されていた。コロナ禍として時間が経っているなか、現在が非常に重要な時期である。今、フレイル対策をしっかりとやっていかなければ今後数年に大きな影響が出てくる、ということを感じ取り、フレイル予防や地域活動支援、栄養口腔に関することも含めて対応していく姿勢であると受け取った。

併せて、物価の上昇が著しく、今後の生活に影響を与えるのではないかと思う。限られた生活費の中で、栄養面ではしっかりとバランスよく、ということを経営的に行うこと自体が難しいという悩みも増えていくのではないか。非常に大きな分岐点に立っているため、共有・協力しながら進めていけるとよいと思う。

<決定事項>

事務局及び各センター長の説明及び質疑応答を踏まえ、令和4年度地域包括支援センターの事業計画として承認を得た。

(4) 令和4年度地域ケア推進会議について

事務局及び北柏地域包括支援センターより資料4に沿って説明した後、質疑等を行った。主な内容は次のとおり。

<質疑応答等>

【中村委員】

元気なうちから地域のラジオ体操等に気楽に参加することができれば、顔見知りの関係ができ、高齢者同士の支えあいにもつながるのではないか。

また、移動スーパーがある地域では、利用者同士で顔見知りの関係ができるかと思う。

徒歩圏内で集まれる場所を作り、気の合う友人と弁当を持ち寄って食べたり、会話を楽しむといったサロンのような活用ができると良い。

高齢者には一人でいることを好むかたがおり、そのようなかたへの支援としては、近隣のかたや民生委員の力を借りることがあるが、高齢者でもLINEを使えるかたは多い。対面でなくとも、高齢者同士やセンターと等、誰かとつながっているという安心感があって良いと思う。

免許を返納し外出が困難となったかたについて、例えば地域からショッピングセンターまで等、乗り合いタクシーといった手段を低価格で利用できれば外出につながるのではないか。

【鎌田委員】

ひとり暮らしになった高齢者には外部とのつながりが少しずつ減り、行動範囲が狭くなるかたもいる。民生委員として活動するなかでも一番心配である。

人と接する機会が少ないかたが人とつながる方法として、例えば、かしわお元気コールがあるが、ひとり暮らしのかたは利用条件をなくして利用できるよう変更してはどうか。

【石山会長】

今後、LINEのような電子的につながる方法を広めていける可能

性はある。直接会いたいというかたや、少し距離をとりつつも一方でつながっていたい気持ちもあるというかた等、人によりつながり方の希望は異なる。また、LINE等では普段「既読」になる人が「既読」にならない、といった自ら発信できないかたの変化を発見する役割を果たすことができる。

ただし、例えば、このような内容の保険適用の可否等については、国レベルで検討する内容であり、議論がなされ始めているところであるため、現場で実際に意見があがっていると声を挙げていくことが非常に重要である。

【事務局】

委員よりいただいた御意見や提言を受け、引き続き、市、センター、関係者と連携し、市民の理解をいただきながら、閉じこもりがちな高齢者への支援につながる取り組みが実現できるように努めてまいりたい。

6 報告事項

- (1) 介護予防支援及び総合事業に係るケアマネジメント業務について

事務局より資料5に沿って報告を行った。

7 傍聴

なし

8 次回開催日時（予定）

令和5年2月9日（木）午後1時30分から3時30分まで